

信州大学経法学部 出前講座報告

社会事業部

5年前より社会事業部で実施している信州大学での出前講座を今年も開催致しました。

日 時 令和3年9月22日(水) 10:00~12:00

場 所 信州大学経法学部教室(松本キャンパス)及び中庭

参加者 学生7人、先生2人、社会事業部3人、広報部1人

契約法務実習として、学生自身が土地を購入することを想定した「土地家屋調査士の関わりや地積測量図の役割」について授業を行いました。

【座学】

登記制度・土地・境界・等の概要説明、不動産売買と土地家屋調査士の役割についての説明、地積測量図についての説明を行いました。

この授業では、売買にあたっての注意点や調査士の関わり方、地積測量図の重要性などをお話ししました。



【測量体験】

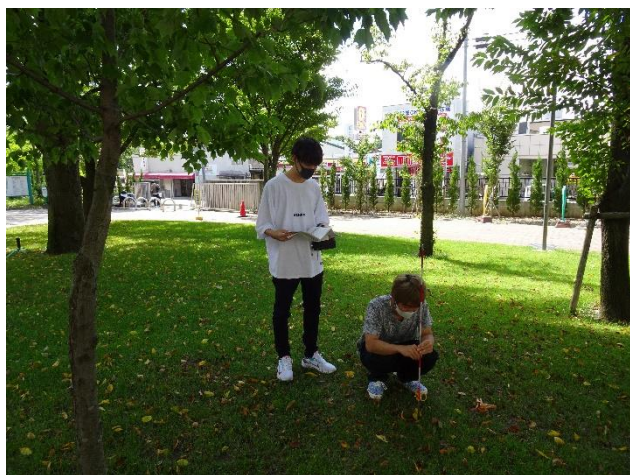
GNSSを使った基準点の復元確認

あらかじめ設置してある基準点を復元確認し、衛星観測の高い精度を実感していただきました。



TSを使った基準点からの境界点の測設確認

座学で使用した地積測量図の各点を基準点から測設確認しました。各学生に機械とミラーをそれぞれ1回ずつ体験していただきました。望遠鏡のクリアな視界やミリ単位での観測に興味を示され、測量機器の扱いを楽しんでいただけました。



短い時間ではありましたが、土地家屋調査士の業務について学んでくださったことに感謝致します。

